

くらしき

誰もが安心して暮らせる福祉のまちへ

社協だより

50号



社会福祉 倉敷市社会福祉協議会
法人

〒710-0834 倉敷市笹沖180番地
TEL:086-434-3301 FAX:086-434-3357
E-mail: kurasyakyo@kurashikisyakyo.or.jp
ホームページ: <http://www.fukushikayama.or.jp/kurashiki/kurashiki.htm>



東日本大震災に対して、
今、倉敷から出来ること

今、東日本大震災の被災地を支援しようという動きが日本中に広がっています。

倉敷市社協も、義援金の受付や被災した学校や児童のためのベルマークの収集などのほか、被災地で復旧、復興を手伝う市民ボランティアを派遣することにしています。

今後、倉敷市民、倉敷市とともに、被災地を支援していきますので、皆様のご協力をお願いします。

もくじ

- 2～3 平成23年度事業計画、収支予算
- 4 新設地区社協の紹介
倉敷たすけあいサービス会員募集
- 5 ボランティア情報
- 6 平成23年度会員募集のお願い
平成22年度共同募金・歳末たすけあい募金のお礼
賛助会員名簿
- 7 寄附者名簿
- 8 各種お知らせ

平成23年度 事業計画・当初予算



平成23年4月1日に、倉敷市社会福祉協議会会長に就任した近藤淳一郎です。与えられた職務を誠心誠意努める所存でございますので、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

倉敷市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりを実現するため、毎年、重点目標を定め地域福祉の実践に努めております。

さらに、今年度は「和気あいあいの倉敷まちづくり」を基本理念とする「地域福祉活動計画」をスタートさせます。

これを機に、今一度の地域福祉の向上、そして、市民の皆様にあいさされる倉敷市社会福祉協議会を目指し、役員一同努めてまいりますので、ご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

重点目標

- 1 地域福祉活動計画の推進
- 2 発展強化計画の策定
- 3 ボランティア活動及び市民活動支援の推進
- 4 社会福祉協議会活動の広報充実

平成23年度に実施する主な事業【みどりの文字の事業は、地域福祉活動計画関係事業です】

1 一般事業

(1) 管理運営

理事会・評議員会等の開催、災害ボランティアセンター 等

(2) 調査広報事業・計画策定

ねたきり者等要援護者調査、マスメディアやホームページの活用によるPR活動 等
社協発展強化計画の策定、地域福祉活動計画の実施

(3) 地域福祉推進事業

地区社協の設立、会員の拡大、福祉協力委員制度の推進、小地域ケア会議設置への協力・参加、地区社協との連携 等

(4) 在宅福祉推進事業

福祉機器貸出事業、倉敷高齢者障がい者ネットワーク懇談会との連携、住民参加型在宅支援サービス事業 等

(5) 結婚相談所運営事業

(6) 福祉の店「あゆみ」運営事業



もっと知って頂けるよう事業活動のPRに努めます。
車いすや介護ベッドの貸出しています



介護者の会でのようす

2 共同募金配分事業

(1) 高齢者福祉事業

100歳お祝い事業、介護者組織の育成、独居老人組織の育成、三世代交流事業 等

(2) 障がい者福祉事業

障がい者関係団体の育成

(3) 児童福祉事業

子ども会・母親クラブの育成

(4) 父子母子福祉事業

母子寡婦福祉連合会の育成

(5) 福祉育成援助事業

民生委員児童委員協議会等の団体育成、福祉講座の開催、社協だよりの発行、いきいきふれあいサロン事業の推進、災害見舞金の給付 等

(6) 地域福祉推進事業

地区社協設立の推進、地区社協の運営支援

(7) 地域活動事業

地域活動への支援

(8) 歳末たすけあい運動配分金事業

敬老祝品、歳末慰問金の給付

赤い羽根の共同募金は、いろんな地域福祉活動に役立てられています



倉敷市共同募金委員会マスコットキャラクター『うさびー』

3 倉敷ボランティアセンター事業

- (1) ボランティア活動推進事業
ボランティア情報の収集・発信業務, 出前福祉講座の開催,
ボランティア交流座談会の開催 等
- (2) 障がい者社会参加促進事業
手話・朗読・点訳・要約奉仕員養成講座の開催, 拡大写本ボ
ランティア養成講座の開催, 点字・声の広報作成・発行業務
- (3) 障がい者生活訓練事業
- (4) 福祉機器・不用品リサイクル事業
使用済インクジェットカートリッジの収集 等
- (5) 東日本大震災ボランティア登録・派遣事業



いろんな情報提供が
できるように頑張ります。
(P5も見てネ)



地区社協での
『ふれあいいきいきサロン連絡会』の様子

4 倉敷市受託事業

- (1) 高齢者福祉受託事業
友愛訪問事業, 介護者リフレッシュ事業, 高齢者等心配ごと相談事業, 高齢
者等給食サービス事業, 生活・介護支援サポーター養成研修事業 等
- (2) 障がい者福祉受託事業
障がい児を囲む親子ふれあい事業, 社会参加促進事業, 福祉車輛貸出事業,
福祉バス貸出事業 等
- (3) ボランティア活動推進事業
ボランティア活動の相談・支援事業, 夏のボランティア体験事業, ボランティア
講演会の開催 等
- (4) 介護支援いきいきポイント事業



昨年度の「障がい児を囲む親子ふれあい
事業」の様子

5 県社協受託事業

- (1) 生活福祉資金貸付事業 (2) 日常生活自立支援事業

6 介護保険関連事業

- (1) 地域包括支援センター事業 (2) 居宅介護支援事業
- (3) 訪問介護事業 (4) 通所介護事業 (5) 介護予防支援事業

7 各種団体・福祉施設等連携推進事業

介護保険事業者等連絡協議会との連携, 地域子育て支援センターとの連携,
高齢者障がい者なんでも相談会の開催 等

介護保険事業も
頑張っています。



資金収支当初予算概要 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

【一般会計】 ※経理区分間繰入金は除いています。

収入の部 (単位: 千円)		支出の部 (単位: 千円)			
1 会費収入	36,981	1 一般事業	182,888	(4) 父子母子福祉事業	286
2 寄付金収入	16,896	(1) 管理運営	164,866	(5) 福祉育成援助	13,495
3 補助金収入	124,204	(2) 調査広報	1,700	(6) 地域福祉推進事業	15,794
4 県・市受託金収入	193,475	(3) 地域福祉推進	7,237	(7) 地域活動事業	6,813
5 共同募金配分金収入	54,135	(4) 在宅福祉推進	1,329	(8) 歳末たすけあい	14,705
6 介護保険関連事業収入	130,945	(5) 結婚相談所	6,703	(9) ボランティア育成	1,739
7 会計単位間繰入金収入	5,000	(6) 福祉の店「あゆみ」	1,053	3 ボランティア活動推進事業	2,069
8 その他の収入	4,515	2 共同募金配分金事業	61,443	4 市受託事業	184,442
9 前期末支払資金残高	13,569	(1) 高齢者福祉事業	4,948	5 県社協受託事業	17,933
収入合計	579,720	(2) 障がい者福祉事業	2,402	6 介護保険関連事業	130,945
		(3) 児童福祉事業	1,261	支出合計	579,720

※支出合計は1～6の合計

【児島競艇場売店事業特別会計】

事業収入の部 (単位: 千円)	
事業収入	51,702
受取利息配当金収入	1
受託金収入	17,120
雑収入	81
収入合計	68,904
事業支出の部 (単位: 千円)	
売上原価	40,845
人件費	15,452
事務費	6,210
会計単位間繰入金支出※	5,000
予備費	1,397
支出合計	68,904

※5,000千円は、一般会計へ繰出しをして社会福祉事業にあてています。

倉敷市社会福祉協議会事務局(各事務所を含む)及びホームページでも閲覧できます。

新設地区社協の紹介

皆様のご理解とご協力を得まして、倉敷市内の地区社協数は41学区となりました。

連島西浦地区社協

平成22年9月に連島西浦地区社会福祉協議会（略称：連島西浦地区社協）を設立しました。少子高齢化が進む中で、行政は、介護保険、特別養護老人施設の建設、地域の包括支援センター整備などのハード、ソフトの両面から対策を進めていますが、限られた予算、人員では十分な対応が出来ないのが実情です。そのため、それぞれの地区に住んでいる住民が主体となり、お互いの支え合い・助け合いによって、地域の問題（例えば、独居老人の急増と孤立化・孤独化の問題、高齢者への悪徳商法の防止など）に取組み、地域福祉の向上を図ることが重要だと考えています。

私たちの連島西浦地区社協設立をスタートとして、今後、「安心安全な地域社会」を作っていくための具体的な取組みを検討して行くこととなりますが、常に地域の皆様とともに連島西浦地区の地域福祉向上のために「何がやれるか」を考え、具体的な検討をして行きたいと考えています。

また、各人に過度の負担にならず、日常生活の中で永く続けていくことが大事です。

まずは、先輩地区社協の皆さんが実施している「緊急連絡カード」「独居高齢者の皆様の料理教室・昼食会」「独居高齢者の皆様の見守り体制の整備」「ふれあい健康ウォーク」等の取組みから推進して行こうと考えています。



連島西浦地区社会福祉協議会 会長 大野 治

連島東地区社協

「這えば立て、立てば歩めの・・・」の感じでしょうか、社会福祉協議会の方々よりももう一歩もう一歩と激励を受けている今日この頃です。昨年の12月に立ち上がったばかり、まだまだ活動も思う様にはいかず、メニュー事業を一つずつやっていくのが精一杯の状況です。

新年度に入り、これからが本番です。

原発もなく、天変地異も少ないこの地に生活できる幸せに感謝しつつ、この恵まれた環境の中で自分達に何が出来るのか、何か他人の役に立つ事は無いのか、家族が笑顔になれる事は無いのか、を考えて生活する事が大切だと思っています。一人一人が例外なく全員がこの様に考えて生活する地域になれば良いな、と思う。



そこで思い付いたのが、「一日一善」運動です。何でも良い、誰もが一日一善を目標に毎日の生活を送る。大きな事ではなく小さな行為、それが重要です。初めに小学生を対象に学校の協力も得ながら実施して行こうと考えています。

連島東地区社会福祉協議会 会長 浅野 武雄

中洲地区社協

中洲地区社協は昨年12月26日、倉敷西公民館において、伊東倉敷市長、市社協松尾会長のご臨席を賜り、倉敷市全体で41番目として学区14町内会18団体と委員ほか120名の参加で設立総会が開催されました。

地域で活動する各組織や団体を「タテ系」とすれば、地区社協は福祉の視点で結び付ける「ヨコ系」といえます。

中洲地区は他地区同様に高齢化が進んでいます。

地域住民の連帯感の希薄化や生活環境の変化により「無縁」や「孤独」な社



会への対応が求められています各町内会は基より各種団体などと連携し「よりよい環境と心豊かな暮らしのため助け合いと協調しあえる街」を作るため、社会福祉活動の向上を目指し活動や支援に努めたいと思います。

平成22年度は3ヶ月という少ない期間でしたが、「高齢者福祉施設との交流」「高齢者料理教室」「交通安全講演会」を実施しました。



中洲地区社会福祉協議会 会長 藤原 忠志

倉敷たすけあいサービス 会員募集

倉敷たすけあいサービスとは？

このサービスは、お年寄りや心身に障がいを持つ方、父子母子世帯や妊産婦の方などが、日常生活上の家事（掃除・洗濯・調理等）で困っているとき「困ったときのたすけあい」の心を持った協力会員がそのお宅を訪問し、家事援助をする事業です。

《年会費》 協力会員・利用会員ともに1,000円 《利用料(基本)》 700円/1時間

※利用したい方、協力したい方ともに募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

《問い合わせ先》 裏面各事務所をご参照ください。



Kurashiki Volunteer Center

ボランティア活動スタートアップ講座

みんなのためにもなり 自分のためにもなる。
活動のヒント満載！

ヒントに
面白いのよ



講師：栗木 剛氏 (motto ひょうご事務局長)
日時：6月11日 (土) 13時半～16時ごろ
場所：ライフパーク倉敷 中ホール
内容：①講演
②市内で行われるボランティア講座の紹介と
ボランティアグループの紹介
③ボランティア体験コーディネート
定員：60名 (先着順)
申込：電話またはFAXで

65歳以上の方！朗報！
ボランティア活動のきっかけづくりに、
ボランティア活動の継続に、いきがい・
健康づくりにぴったり♡

倉敷市介護支援 いきいきポイント制度



新年度 登録者受付中！

注意！年度ごとの更新になります。昨年度ご登録下さった皆様も再度お手続きをお願いいたします。

ポイント制度概要

65歳以上の方が市内の決められた介護保険施設でボランティア活動を行うと、1時間につきスタンプ1個集めることができ、集めたスタンプの個数に応じて換金できます。(50個分まで)
※詳細は倉敷ボランティアセンターまで

☆2011☆

Enjoy Of Volunteer Experience Day この夏、あたらしい自分を発見してみませんか？ 夏のボランティア体験

☆内容 市内の社会福祉施設や地域のボランティアグループでのボランティア活動体験

☆対象者：①～③の要件をすべて満たす方
①市内在住・通学の中学生以上の学生
②真面目に体験活動に取り組める学生
③事前研修・事後研修に参加できる学生

☆申込期間：6月7日(火)～6月17日(金)
定員に達した場合は締切

☆参加費：500円

☆申込用紙は各学校または倉敷市社会福祉協議会各事務所窓口。
社協ホームページからもダウンロードできます。



☆問い合わせ：倉敷ボランティアセンター

東日本大震災被災地 支援ボランティアが出発しました

倉敷市被災地
支援ボランティアの出発式



4月29日(金)10:00
に倉敷市役所から被災地支援ボランティアの第一陣が出発しました。

これは、現地での支援活動を希望し、倉敷ボランティアセンターに登録されていた

の方々の中、倉敷市が岩手県遠野市第5青少年会館を借り上げ、ボランティアの拠点を開設したのを受け、今回申し込みをされた方達です。

参加者は、20歳～70歳代の29人(男性21人・女性8人)でした。出発式では、倉敷市伊東香織市長と倉敷市社会福祉協議会近藤淳一郎会長から激励の言葉をいただき、活動拠点に掲げられる看板を受け取って、大勢の市職員、社協職員が見送る中を出発しました。

なお、この被災地支援ボランティアのバスは、今後8月末ごろまでを目途に全15回が運行される予定です。

参加希望など詳細については、倉敷ボランティアセンターまでお問い合わせください。

めざせ 和気あいあいの倉敷まちづくり

—みんなで話しあい、学びあい、支えあい—

社会福祉協議会会員募集のお願い

社会福祉協議会では、これまでにご紹介した事業をはじめ、車イスや高齢者疑似体験セット等の貸出、出前福祉講座の実施、ボランティアの育成、福祉講座等をおこなっております。

このような地域福祉活動やボランティア活動を推進していくうえで、社協会費は欠かせない貴重な財源となっております。全戸加入を目標としていますが、加入は強制的なものではありません。

助け合い、支えあってだれもが安心して暮らしていけるまちづくりのための会員制度です。

ご理解ご賛同のうえ、ご加入をお願いします。



出前福祉講座で車イス体験をする小学生の様子

平成22年度実績報告

普通会費		特別会費		賛助会費		合計	
世帯数	1口 300円	世帯数	1口 1,000円	世帯数	1口 5,000円	世帯数	金額
104,701	31,459,998円	987	987,000円	897	4,505,000円	106,585	36,951,998円

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のお礼

昨年10月1日から12月31日にかけておこないました『赤い羽根共同募金』並びに『歳末たすけあい募金』では、市民の皆様の多大なるご理解とご協力により、たくさんの善意の募金が寄せられました。

この募金は岡山県共同募金会を通じて、倉敷市内をはじめ県下の障がい者・児童等の福祉施設、ボランティアグループやNPO、防犯・防災組織に助成されます。

また、歳末たすけあい募金は市内のひとり暮らし高齢者の方々への敬老祝品や在宅で寝たきりの方々への見舞金としてお贈りさせていただきます。

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
倉敷	25,434,430円	8,968,599円
水島	10,485,786円	3,466,197円
児島	10,682,999円	3,322,300円
玉島	9,631,241円	3,126,875円
船穂	1,145,982円	366,415円
真備	3,600,057円	1,411,100円
合計	60,980,495円	20,691,486円

平成22年度 歳末たすけあい募金贈呈先	
ひとり暮らし高齢者	5,696名
在宅寝たきり者(児)	1,027名



福祉のまちづくりを支える

賛助会員名簿

(有)アース、アーバンホール児島、明石被服興業(株)、(株)綾野工務店、壱番製織(株)、(株)エース、エブリィ(株)倉敷林店、江木珠算塾、オートショップカメイ、(株)大上石油店、大川被服(株)、尾崎商事(株)、河合産業(株)、吉祥院、(有)木村商店、(株)木村石油店、草場珠都子、国安ファミリークリニック、倉敷シティ病院、(株)児島サンエステート、児島マリンクリニック、(株)コスモス、駒井歯科クリニック、サンキ・ウェルビー(株)、三和総業(株)、三和包装(有)、(株)塩田屋醸造場、塩津歯科医院、(有)清水組、(株)ショーワ、須磨商事(株)、清香、正療ヒフ科クリニック、(株)瀬戸内カメラ、セロリー(株)、高田歯科医院、(株)タカハタ、(株)タケヤリ、(有)タニタ、(株)東久ストア、永井釦(株)、中塚興業(株)、中村不動産(株)、難波プレス工業(株)、新見脳神経外科、(株)西村モーターズ、日本庭業(株)、日本被服(株)、橋本被服(株)、(株)ビッグジョン、(株)藤原組、豊和(株)、ホシ服装(株)、堀江染工(株)、(有)松井辰雄商店、松尾功、丸進工業(株)、(有)マルゼン写真、マルハ(株)、三宅医院、(有)森川造園、山崎産業(株)、やまな病院、(株)山水設備、(株)ユニアード・ヤモリ、わきや内科クリニック

※賛助会員の掲載につきましては、平成22年10月から平成23年3月までに会費を納入いただき、ご了解をいただいた賛助会員のみの掲載といたしております。50音順に掲載し、敬称は省略させていただきます。

平成22年度後期（平成22年10月～平成23年3月） 住民福祉を支える寄付者芳名簿

(50音順に掲載しています。敬称は略させていただきます。)

善意のご寄付ありがとうございました

篤志寄附

倉敷

イトーヨーカドー労働組合倉敷支部
株式会社青山キャピタル
クラレテクノ株式会社ビル管理サービス
佐分利義昌
JX日鉱日石エネルギー労働組合
宗教法人 真如苑
水曜會
谷口小代野
矢本 芳子

水島

遠藤 堯之
北原知恵子
倉敷市立福田南中学校
地上設備JV安全衛生協議会

児島

阿津保育園後援会
隅田 久恵
本荘園芸同好会

玉島

浅野 裕也
大相撲を楽しむ会
乙島小学校PTA
笠原 佳保
こぼと保育園
天台宗岡山教区第四部事務所
服部金太郎

船穂

大工ボランティア

真備

シルバーセンター後楽職員
真備町仏教会
老人保健施設ライフタウンまび利用者一同

物品寄附

倉敷

岡山県立倉敷古城池高等学校
株式会社仁科百貨店 仁科正己
倉敷市立帯江小学校児童会

倉敷市立老松小学校児童会
倉敷市立中庄小学校ボランティア委員会
すみれの会 柴田恵子

玉島

倉敷市立上成小学校

ご寄附は社会福祉協議会へ

社会福祉協議会では、市民の皆様が地域で安心して豊かに生活できるよう、地域福祉活動を推進するためにご寄附を活用させていただいております。
ご理解のうえ、ご寄附は社会福祉協議会へお寄せいただきますよう、お願いいたします。

香典返し寄附

倉敷

浅越 進
池田 清子
宇野 清子
大月 進
大橋 豊治
金盛 等
金盛 禎
木村 五郎
古賀 通子
小山 博
佐々木 繁樹
高杉 武士
田中 克己
坪井 涼徳
中原 淑子
林 彰徳
平松 弘
藤井 英雄
松本 勲
三宅 愛子
森本 三男
矢本 芳子

水島

石原 弘志
岡本 宏二
末次 ユキエ
文箭 哲士
守矢 利行
山田 弘

児島

安藤 清
今谷 良訓
大取 満智子
岡田 英雄
亀池 一富
鈴木 大和善
田中 好恵
中奥 芳廣
西山 千尋
原 博章
藤川 正
古谷 英人
三浦 英郷
山田 耕造
山本 英史
吉田 啓亮

玉島

赤澤 孝志
浅原 淳二
磯崎 宗司
太田 一孝
大橋 堅一
小川 育恵
小野 和江
小幡 優

小幡

菊池 道博
黒瀬 権
香西 信雄
佐川 信夫
穴貝 広明
田中 憲一
徳田 子
中桐 政弘
中藤 民子
難波 長谷川
原田 正
平田 滄
本池 野田
森原 野田
守屋 原田
吉田 平田
本池 野田
森原 野田
守屋 原田
吉田 平田

船穂

石井 秀典
岡本 祥司
小野 清
小野 基三
小野 博子
小野 白髪
小野 澄彦
小幡 俊明

義光

進 利人
久志 博志
出宮 雅広
友国 進清
中藤 栄一
西原 祥一郎
樋口 仁志
古川 一海
三浦 智子
森分 勝昭
重雄

船穂

小野 原年久
小野 和夫
小野 敏一朗
川上 日出夫
佐野 潔
高見 未廣
武政 民友
富松 フミ江

真備

浅野 正毅
石井 栄太郎
井上 利則
植木 八洲憲
大森 ムツ子
岡本 与志則
川上 伸晟
塩尻 朋徳
土師 幸二
松田 勇
三村 孝昭
宮光 昭義
森永 竜之
吉岡 直樹

中桐

大 資文
二 利行
三 富子
四 俊一

井川 龍子
石井 礼子
岩尾 昌枝
木下 紀行
岡田 満理子
小野 康彦
北山 喜久夫
田中 卓美
福島 共栄
水川 洋一
三宅 実
森永 竜之
山崎 美代子
渡辺 三三子

※おことわり 第49号（平成22年11月1日発行）の社協だよりで誤字がありましたのでお詫び申し上げます。
（平成22年4月～平成22年9月拝受・船穂） （正）坪川 信一 （誤）堀川 信一

お名前を掲載につきましては、寄附者のご了承をいただき、掲載させていただいております。
なお、上記の他、匿名希望として全市で32名の方々からご寄附をいただいております。

東日本大震災に 対する義援金のお礼

東日本大震災被災地に対する義援金を募りましたところ、多くの方にご協力いただき、誠にありがとうございました。
4月末の時点で11,862,923円の義援金をご協力いただきました。
ご協力いただきました義援金は、中央共同募金会を通して、被災地の方々へお届け致します。引き続き受付いたしておりますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

倉敷市民による地域福祉推進事業に助成金を交付します!!

倉敷市社協では、地域福祉に取り組んでいる団体の活動を支援いたします。

主な対象事業

何らかの支援が必要な人々に対する地域福祉事業

推進事業

- ・「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を市民参画のもとで推進する事業
- ・23年度中に実施する事業（単年度限り）

助成限度額

事業費総額の1/2以内とし、上限が5万円

申込期限

平成23年7月31日まで

助成件数

5件まで（審査あり）

問合せ・申込

社協地域福祉課 TEL 434-3301

可愛がつてやってください

「うさピー」

です♪

倉敷市共同募金委員会のマスコットキャラクターのネーミングを募集したところ、たくさんのご応募ありがとうございました。

厳選の結果、次のとおり決定いたしましたのでご報告いたします。



ネーミング
「うさピー」

受賞者
松浦忠則 様

高齢者等心配ごと相談所

高齢者の方に限らず、日常で心配ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。電話でも受け付けております。

相談内容は口外しませんので、安心してご相談ください。

事務所	曜日	時間	電話番号
真備	月曜日		698-4883
倉敷	火曜日	10:00	426-7867
水島	水曜日	～	446-1900
児島	木曜日	16:00	473-1128
玉島	金曜日		522-8137

※祝日の場合は、お休みです。

クイズ

今号の紙面の中に「羽根のイラスト」はいくつ登場しているでしょう。（うさピーが持っている羽根も数えてね!）

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。

ハガキに住所・氏名・答え・「らしき社協だより」へのご意見、ご感想、今後掲載してほしいテーマ等をご記入のうえ、〒710-0834 倉敷市笹沖180 倉敷市社会福祉協議会「クイズ係」へお送りください。

締め切りは7月15日(金)当日消印有効です。

正解は次回の社協だよりにて発表します。今回から当選者の発表は、粗品の発送をもってかえさせていただきます。

《前回のクイズ》

正解 あかいはね

当選者

石井 強 佐藤由香 鈴木佳子
妹尾昭子 高尾幸子 中野鶴江
中村寛美 原田雅子 藤井 諭
三宅宣雄

(50音順・敬称略)

玉島 第38回 夏期福祉講座

■日時・会場：7月23日(土) 午後1時～ 玉島文化センター

■講師：辻 イト子(タレント)

■講演：「高齢社会の家族と絆」漫才有り

※整理券(無料)は、7月4日(月)から事務所で配布します。

■問合せ先：社協玉島事務所 TEL 522-8137



編集・発行



社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

事務所名	住所・電話等	施設名	休館日
事務局	〒710-0834 倉敷市笹沖180 TEL:434-3301 FAX:434-3357 E-mail: kurasyakyo@kurashikisyakyo.or.jp	らしき健康福祉 プラザ3階	毎週月曜日 祝日、年末年始
ボランティアセンター	〒710-0834 倉敷市笹沖180 TEL:434-3350 FAX:434-3357 E-mail: volun@kurashikisyakyo.or.jp		
結婚相談所	〒710-0055 倉敷市阿知1-7-2-803 TEL:427-0667 FAX:427-0670 E-mail: kekkon-so@kurashikishakyo.jp	倉敷駅西ビル8階	
水島事務所	〒712-8062 倉敷市水島北幸町1-1 TEL:446-1900 FAX:440-0154 E-mail: mizushima@kurashikisyakyo.or.jp	水島支所3階	
児島事務所	〒711-0912 倉敷市児島小川町3681-3 TEL:473-1128 FAX:470-0054 E-mail: kojima@kurashikisyakyo.or.jp	児島支所4階	
玉島事務所	〒713-8121 倉敷市玉島阿賀崎1-1-1 TEL:522-8137 FAX:523-0054 E-mail: tamashima@kurashikisyakyo.or.jp	玉島支所2階	土・日曜日 祝日、年末年始
船穂事務所	〒710-0261 倉敷市船穂町船穂1861-1 TEL:552-5200 FAX:552-9030 E-mail: funao@kurashikisyakyo.or.jp	船穂町高齢者福祉センター内	
真備事務所	〒710-1301 倉敷市真備町箭田1161-1 TEL:698-4883 FAX:698-9622 E-mail: mabi@kurashikisyakyo.or.jp	真備保健福祉会館1階	

※休館日変更のお知らせ

4月1日から事務局・ボランティアセンター・結婚相談所の休館日は、毎週月曜日と祝日、年末年始となっています。